

2016. 春

悠生会は新たな事業展開に取り組みます!!

1. 新たな事業展開に取り組む背景

地域における、医療と介護に整合性をもたせて整備を行う「**地域における医療・介護総合確保推進法(略称)**」が平成26年6月、国会で成立しました。

これを受けて、現在推進中の「第6次医療計画」と今年の4月から始まった「第6期介護保険事業計画」とを連動させ、高齢者が住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを最期まで継続できるよう、**住まい・医療・介護・予防・生活支援**を一体的に提供できる「**地域包括ケアシステム**」の構築が、本格的に始まりました。

安全・安心の地域社会

- ・医療と介護の連携
- ・地域包括ケアシステム

新しいコミュニティの創造

- ・互助、自助を育む高齢者の集いの場

これからの地域社会に求められるもの

住みなれた街で、自宅で

- ・施設から在宅へ

・医療、介護等の**専門多職種協働**での**地域課題**への取り組み
(地域ケア会議など)

・病気や障害を抱えても、自宅での生活を可能とする**在宅医療と介護の連携**に向けた取り組み
(一体的なサービス提供)

・高齢者の**社会参加**による**生きがいづくり**

・介護**予防**に向けた取り組み

・地域での**認知症高齢者**にやさしい街づくり

・見守りや配食等、**地域のニーズ**に応じた**生活支援サービス**の充実

2013年	男	女
健康寿命	71.19才	74.21才
↑この間	9.02年	12.40年
平均寿命	80.21才	86.61才

特に医療や介護が必要となる期間

2. Step100プロジェクトの発足

これからの取り巻く環境の変化も踏まえ、悠生会では社会福祉法人としての地域のセーフティーネットの使命を果たすべき事を主眼に置き、Step100プロジェクトを発足させ、新たな事業展開について検討を重ねてまいりました。

悠生会 地域包括ケアセンター

第1回

「新しい事業展開におけるコンセプト」

▶ 基本コンセプト

今後、団塊の世代が高齢期を迎え、地域包括ケアが推進される中で、社会福祉法人に求められる使命を積極的に果たす地域交流機能を備え、かつ在宅介護を支え、終の棲家、最終のセイフティーネットである特養への住み替えができる機能を持った、悠生会の介護・医療連携型地域センターとする。

▶ 建物の概要

① 介護・医療の連携とネットワーク展開の拠点

- ・在宅医療を中心に活動される内科医院と歯科医院、並びに調剤薬局をセンター内に併設
- ・地域ニーズに積極的に対応できるソーシャルワーク機能を集約したオフィス（在宅介護支援センター、ケアプランセンター、新たに訪問事業など）
- ・在宅介護と介護予防をサポートするデイサービスセンター

② 地域交流スペース

- ・地域サロン、カフェ、各種イベントなどの交流を通じて、新たなコミュニティの場作り

③ 多目的活用

- ・ダイニング/厨房機能、リハビリ機器環境、炭酸泉浴槽/足湯

▶ 悠生会 創業100周年を見据えた、次の50年の礎としてのStep100プロジェクト

- ・社会福祉法人としての地域福祉の最後の砦としての整備拡充
- ・将来の時代の変化にも対応できる事業体の骨格作りの第一歩

▶ 事業展開で目指すもの

1. 介護と医療が密接に連携し、地域のご高齢者の暮らしに安全と安心を提供できる体制作り
2. 介護を提供する場が「施設から在宅へ」の移行に伴い、地域福祉ニーズの一層の増加に積極的に対応できるソーシャルワーク窓口の機能強化
3. 地域の方々が集いの場を通じて、互助を育み、住み慣れた地域でご高齢者が自分らしい暮らしを人生の最期まで継続するための新たなコミュニティ作り

2016. 春

悠生会は新たな事業展開に取り組みます!!

悠生会 地域包括ケアセンター

第2回

「介護・医療連携」について

関連する介護ニーズ・医療ニーズに隙間なく対応するため、介護と医療の各々の専門が緊密に連携し、地域の高齢者や家族に安全と安心を提供することを目的とします。

〈センター内に併設〉

かんだ内科医院

- 家庭医・地域ホームドクター
- 外来診療・訪問診療
- 特養 嘱託医(内科)
- ・定期診断・緊急処置・入院指示

ゆめ歯科クリニック

- 外来診療・訪問診療
- 特養 協力医院(歯科)
- ・歯科治療・口腔ケア

薬局クオラス

- 調剤業務
- 服薬相談・提案・管理
- 在宅訪問指導



地域の医療機関・介護サービス事業者との協業

- 在宅高齢者の相談窓口 (在宅介護支援センター)
- ケアプランサービス
- 通所介護サービス
- 訪問介護サービス(新規)

- 特別養護老人ホーム
- ショートステイ

- 新しい総合事業
- 介護予防事業
- 地域交流



- 社会貢献
- 地域のセーフティネット

悠生会

Golden 連携 Triangle

- 外来、入院受け入れ
- 急性期患者の受け入れ
- 入退院の調整
- 地域包括ケア病床



地域の協力病院



在宅生活の継続支援を可能にし、 在宅限界を高める!!



先生方にインタビュー

連携先の先生方にお聞きしました!



かんた内科医院 (外来診療、訪問診療) 菊間 幹太 (医師)

1.年齢… 41歳(昭和49年生)

2.経歴…

- ・福岡大学医学部卒業
- ・福岡大学筑紫病院 内科・消化器科入局
- ・久留米大学病院 高度救命救急センター助教(ドクターヘリ担当)
- ・医療法人社団 扶洋会 養病院
- ・福岡大学大学院医学研究科 病態構造系専攻博士課程 修了
- ・医療法人 あさかぜ やくいん内科循環器クリニック 副院長
- ・現在、原土井病院 内科・緩和ケア部長

3.開業する病院のコンセプト…

< かんた内科医院 3つの約束 >

- 1.患者さん、ご家族との約束
患者さんが安心してその人らしい人生を送ることができるよう、患者さんとご家族の言葉に真摯に耳を傾け、適切な支援を行います。
- 2.地域の医療、介護・福祉チームとの約束
ともに活動する医療・介護・福祉に携わる方々に対し、いつでも親身で丁寧かつ迅速に、適切な対応をします。
- 3.地域社会との約束
地域とそこに暮らす方々が安心して暮らせる環境づくりを通じて、希望ある社会を創造します。

4.医療と介護の連携について…

悠生会との医療・介護の連携を図ることにより、大野城の地域に即した医療・介護サービスの一体的提供システムが機能し、共に地域社会に貢献していきたいと考えています。

5.今年の目標…

まず、何でも相談できる地域の「かかりつけ医」になることです。

6.将来の目標・夢…

「住み慣れた地域で安心して暮らしたい。」そんな希望を叶えるために、チームで医療・介護サービスの一体的な提供による「地域包括ケアシステム」の実現を目指します。

7.好きな言葉… 誠心誠意

8.趣味・特技… ゴルフ・マリンスポーツ

9.家族構成… 妻・長女・次女

10.休日の過ごし方… ゴルフの練習とラウンド



ゆめ歯科クリニック (外来診療、訪問診療) 高田 朋子 (歯科医師)

1.年齢… 41歳(昭和49年生)

2.経歴…

- ・福岡県立九州歯科大学卒業
- ・県内の開業医に勤務
- ・出産後、小児歯科医、他複数の医院勤務
- ・現在、主に訪問診療に従事

3.開業する病院のコンセプト…

主に外来歯科診療を行ってきた者にとっては、口腔内の問題が全身に及ぼす影響がとても大きいことなのに、介護現場での口腔の実情を垣間見ると、衝撃的でした。

介護する側、介護される側に口腔に関する重要性をもっと広め、皆さんの認識を高める事を目指し、多くの方がたくさん笑顔になるように邁進したいと思っています。

4.医療と介護の連携について…

内科と介護との連携により、お一人おひとりの状態に応じた口腔ケアの必要性や問題点の早期発見などを地域の皆様に発信し、予防医療につなげていきたいと思っています。

5.今年の目標…

医療と介護が切れ目なく提供できるように、お一人おひとりの情報を共有できる仕組み作りにも、まず、取り組んでいきたいと思っています。

6.将来の目標・夢…

地域講演活動などを通じて、私自身の歯科医師としての経験から、身体に及ぼす口腔ケアの重要性をもっと広くお伝えしながら、地域に密着した「かかりつけ歯科」として地域貢献につなげ、そして、これから私たちが取り組む医療と介護の連携が、他の地域で同様に困っている方々のためのモデルとなるような強力な連携チームになりたいと思っています。

7.好きな言葉… 感謝

8.趣味・特技… サックス演奏・ジャズ等の音楽鑑賞

9.家族構成… 夫・長女・長男

10.休日の過ごし方… のんびりできる釣りやキャンプ



薬局クオラス 河野 賢二 (薬剤師)

1.年齢… 47歳(昭和43年生)

2.経歴…

- ・第一薬科大学卒業
- ・薬品メーカーにてMRとして勤務
- ・退社後、薬局勤務に従事 (医薬品調剤、一般医薬品販売)
- ・平成9年(有)アトビック設立
- ・わんぱく薬局 開設
- ・平成14年 ひとみ薬局 開設



3.開業する薬局のコンセプト…

今回、開業する薬局は、『その人らしい生活を送り続けていただくために、私たちがお手伝いできること』をテーマにして、かかりつけ医・悠生会地域包括ケアセンターと連携し、『かかりつけ薬局』として、地域の皆さまに安心して相談できる健康支援の窓口になりたいと思っています。

この新しい薬局の未来図を完成させるために、これまでの薬局運営の経験と知識を活かします。

4.医療と介護の連携について…

医療や介護が必要な状態になって、安全で安心できる質の高い医療を受けるためには、医薬分業、地域包括ケアシステムを構築していくことが大切だと思います。

5.今年の目標…

今年は、円滑な薬局の開局と地域の『かかりつけ薬局』になるための土台作りです。

6.将来の目標・夢…

医療・介護の地域包括ケアシステムの実現と薬局業界でのモデル薬局になることが目標です。

7.好きな言葉… 思いやり

8.趣味・特技… ゴルフ・テニス・洗濯

9.家族構成… 妻・長女・長男

10.休日の過ごし方… 早起きして、何かすることを探して過ごしています。